
5 + 1 = 勇者一行

海斗

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

5 + 1 = 勇者一行

【Nコード】

N9961W

【作者名】

海斗

【あらすじ】

どもども！

おそらくはじめまして。海斗です。

主人公があんまり出てこない小説が書きたくて特にプランもなく進めようと思います。

タイトルも（仮）です。

変わる可能性はありません
↑

執筆開始時点で決まってる登場人物は

変なジジイ

変な幼女

変な女騎士

変な自殺志願者

変な主人公

変な弟子

弟子に恋する変な女子

の七人+諸々の生き物

まったくゴールがわからない
見切り発車もいいところ
乱雑お粗末ファンタジー小説

お付き合いくださると幸いです。

始まり（前書き）

T H E 見切り発車

始まり

例えば。

巨人をいとも簡単に組み伏せる強化魔導師の老人。

例えば。

魔力の尽きない老いを知らぬ自然魔導師の美少女。

例えば。

四大精霊の全てに愛された誇り高き精霊魔導師かつ女騎士。

例えば。

神に嫌われた不幸な魔境魔導師の自殺志願者。

例えば。

自らのために生きる最強の脱獄囚である召喚魔導師。

彼らは常人にはたどり着けないレベルの魔導師。
行動によっては世界に災厄をもたらすものとも。
時代によっては世界を掌握するものとも。
場合によっては世界の英雄と呼ばれるものとも。
いずれにもなれる才能の持ち主。

人類最強であるこの5人は弟子をとった。

五人で一人の弟子をとった。

彼ら五人は仲間。パーティー

人類の敵対魔族の王への対抗手段としてのパーティー。

武闘家としての老人。

魔法使いとしての少女。

剣士としての女騎士。

遊び人としての自殺志願者。

盗賊としての脱獄囚。

パーティーは弟子をとった。

彼ら全ての長所を併せ持つ存在としてのの。

賢者として。

勇者としてのの。

一人の少年。

いずれ敵が訪れたとき。

彼が。

彼らを。

迎えに来るように。

始まり（後書き）

なんかかつこつけて書いてますが作者、ふざけた人間なのでギャグ要素強いかもです。

誤字脱字についての指摘、お待ちしております。

森で虎と少女と男（前書き）

更新でございますよーw

森で虎と少女と男

「クオイ、起きろ」

声をかけられる。森の中だ。

「ああ、どうした、ケアサケ？」

どうやら木の枝にさかさまにぶら下がっているようだ。体の自由は、利かない。

「なんか不穏な空気かんじるっちゃけどさ、我、もう寝るけん行つてきちゃれ」

「不穏？まさかファースト師匠が来てるんじゃ・・・」

「そりやなかるう。あん人は急に目の前に出てくるけんね」

「ああ・・・そうだな。んで、どこよ？」

少し先から火の柱が上がる。

「クオイ、あつこだ」

「うん、わかる。ありやヤバめだな。制御よこせ」

「あいよ」。急いでいってやりいよ？」

体が自由になつたので眼帯を右目に付け直す。体が重い。お腹が大きな音を立てて鳴った。ケアサケのやつ、何も食べずに一晚中木の上にいたらしい。

「急いでいくのはいいけど、ケアサケ、翼貸して？」

「我は夜行性やけんね、もう寝る」

「寝なくても死なないくせに」

「死なんでも疲れるとよ」

本当に寝るみたいだ。

さてと、もうそろそろ行かないとだめだろう。火の柱は消えたが危ないことには変わらない。風の精を憑依させ、木から飛び降りる。空中でバックステップをとり、宙返りして隣の木の幹を蹴る。

「ふう・・・やあつてやろおじゃん！」

ケアサケが不穏な空気を感じ、数分前に火の柱が立った所。森の中でそこだけ木のない広場には、右手には縄で縛られた少女を持ち、左手のナイフを振り下ろそうとする姿勢で、白虎にまたがった男がいた。

男はこちらを向いていない。音を立てずに近づき空中で体をひねって廻し蹴りを側頭部に打ち込もうとして。

弾かれ。

吹き飛ばされ。

迎撃たれ。

きつけられた。

叩

「ぐっ・・・」

なにが起きたかわからない。
理解できない。

暗くなつていく視界の中で、男が右手の少女にナイフを振り下ろすのが見えた。虎が歩いてくる。意識を、手放した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9961w/>

5 + 1 = 勇者一行

2011年10月9日15時56分発行